

平成 24 年 11 月 9 日

広報資料

京都府立海洋高等学校
校 長 塩見 正典

海洋高校・嵯峨野高校コラボ 栗田湾での合同海洋調査

海洋高校と嵯峨野高校の生徒が、合同して栗田湾海洋調査を行います。

文科省SSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定校である嵯峨野高校は、様々な科学的研究活動を進められており、今回、「丹後サイエンスロード」として「海洋生物実習フィールドワーク」を海洋高校と合同で実施されることとなりました。

海・魚・船・食などの分野でユニークな教育活動を展開する、近畿唯一の水産海洋系単独高校である海洋高校との初のコラボで、海をフィールドにした両校の新たな研究フロンティアを前進させます。

日時 平成24年11月10日(土) 13:00~15:00

場所 海洋高校 栗田湾

参加 嵯峨野高校1年自然科学系統 水圏・環境ラボ群 約20名
海洋高校生徒 約10名

内容 実習船「かいよう」に乗船し、栗田湾で海洋観測
(プランクトン採集・透明度測定・CTD観測)

CTDデータ解析・グラフづくりなどの情報処理

栽培漁業等を中心に学校見学

生徒意見交流



CTD 調査の様子

問い合わせ先

京都府立海洋高等学校

副校長 松下 茂男

電 話 0772-25-0331